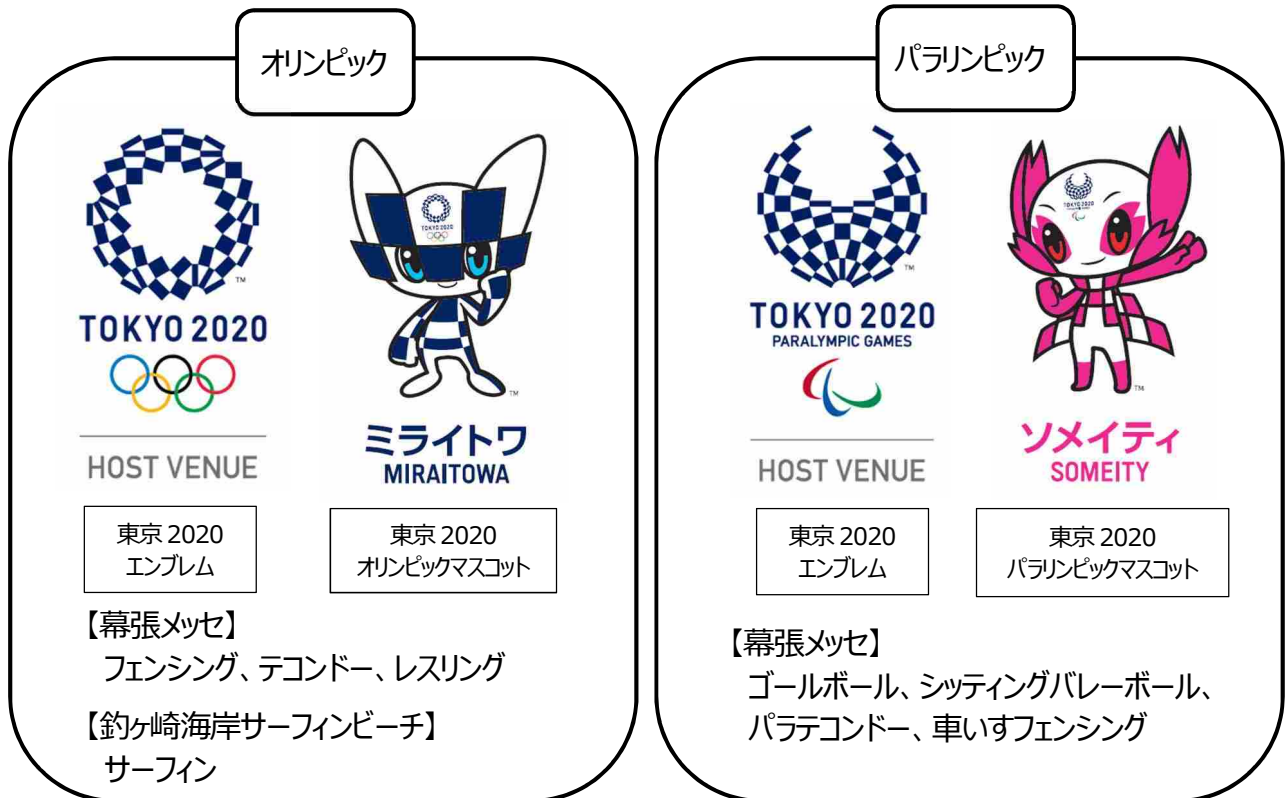


# 東京2020大会開催に向けた情報発信の強化事業【新規】

予算額 25,000千円

## 1 事業の目的・概要

大会開催1年前に合わせて、東京2020エンブレムや東京2020マスコットなどを使用した情報発信を強化し、県内における大会開催の周知と機運の更なる盛り上げ、大会に向けた祝祭感の醸成を図ります。



## 2 事業の内容

### (1) 東京2020マスコットのモニュメント制作 15,000千円

県内での競技開催を記念して、競技会場又はその周辺に東京2020マスコットのモニュメントを設置します。

### (2) 独自デザインの横断幕等による広報 10,000千円

東京2020エンブレム、東京2020マスコット等を使用した本県独自のデザインによる横断幕や、ポスター等の広報ツールを制作、配付、掲出します。

(掲出予定箇所) ◆横断幕…県内主要駅、県内主要道路など

◆ポスター…市町村等、県内学校など

担当課・問い合わせ先

環境生活部オリンピック・パラリンピック推進局  
開催準備課

043-223-2434

## 東京2020大会開催に併せたイベント実施事業【新規】

予算額 5,000千円（債務負担行為 65,000千円）

### 1 事業の目的・概要

大会期間中に多くの県民が大会の感動と興奮を共有できるよう、組織委員会と連携して、競技会場内だけでなく、競技会場周辺においても競技観戦ができるライブサイトを設置するとともに、競技体験コーナーや市町村のPRコーナー等を併設したイベントを開催します。

### 2 事業の内容

(1) H31 企画関係経費 5,000 千円

(2) H32 実施運営経費（債務負担行為 65,000 千円）



#### ①競技中継・ステージイベント

- ・大型ディスプレイやスクリーンで、競技のライブ等の中継する。
- ・地域の学校・団体による演奏や、郷土芸能等によるステージイベントを実施する。



#### ②競技体験

組織委員会を通じて国内競技連盟等と連携し、オリンピック・パラリンピック競技が体験できるプログラムを実施する。



#### ③県・市町村のPR

県内市町村のPRブースを出展し、地域の魅力を発信する。

担当課・問い合わせ先

環境生活部オリンピック・パラリンピック推進局  
開催準備課

043-223-2434

## 東京2020大会に向けたボランティアの確保・育成

予算額 86,526千円 (H30 19,329千円)

(債務負担行為 123,000千円)

### 1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピック大会の開催を見据え、千葉県を訪れる外国人観光客等へのおもてなしの充実に向けて、コミュニケーション支援体制を整備するため、ボランティアの育成等に取り組みます。

### 2 事業の内容

#### (1) 外国人おもてなし語学ボランティア育成事業 3,183 千円

入門・初級の語学力の方を対象に、簡易な外国語を用いて道案内等ができる人材を育成する講座を実施します。

また、既に講座を受講した方のモチベーションを維持するとともに、より質の高い「おもてなし」を提供できるようフォローアップ講座を実施します。

#### (2) 通訳ボランティア養成講座 3,000 千円

一定の語学力を有する方を対象に、通訳としての心構えやおもてなし等に関する講義、言語別ロールプレイングなどの講座を実施します。

#### (3) 外国語観光ボランティアガイド養成事業 2,500 千円

一定の語学力を有する方を対象に、現場研修など観光ガイドを行うための実践的な講座を実施します。

#### (4) 都市ボランティア関連事業 77,843 千円

##### ・ 共通研修等の実施

候補者へ研修を行うため、テキストの作成や講師の手配などを行います。

##### ・ 運営・リスクマネジメント等の検討

活動拠点となるブース設置の企画を行うほか、運営にかかるリスクマネジメントマニュアルの作成等に取り組みます。

##### ・ 児童・生徒等のボランティア参加体験

募集条件等から都市ボランティアとして参加できない児童・生徒などが、ボランティアへ参加・体験できるプログラムを実施します。

##### ・ ユニフォーム作成 (債務負担行為)

大会時に都市ボランティアが着用するユニフォームを作成します。

#### 担当課・問い合わせ先

(1) (4) 環境生活部県民生活・文化課	043-223-4165
(2) 総合企画部国際課	043-223-2392
(3) 商工労働部観光企画課	043-223-2419



## オール千葉おもてなし推進事業

予算額 57,002千円 (H30 14,000千円)

(債務負担行為 16,000千円)

### 1 事業の目的・概要

千葉県を訪れる多くの方々が「また千葉県に行きたい」と心から思えるよう、オール千葉での「おもてなし」の機運醸成を加速するための取組を行います。

### 2 事業内容

#### (1) イベント等を通じた「おもてなし」の機運醸成 14,352千円

##### ア 「おもてなしイベント」の実施

多くの県民の参加が見込まれる機会を捉え、イベントを開催し、おもてなしについて考え、行動するきっかけづくりを行います。

##### イ 「オール千葉おもてなし隊」のPR活動

県内事業者等が主体的に実施する「おもてなし活動」に参加し、オール千葉おもてなし隊のPRを通じて、おもてなしの輪を広げます。

##### ウ 「オール千葉おもてなしキャンペーン」の実施

観光事業者や市町村等と連携し、「オール千葉」で一斉におもてなしに取組むキャンペーンを実施し、「おもてなし」の機運醸成を図ります。

#### (2) 郵便ポストを活用したおもてなし事業【新規】 1,000千円

県内の郵便ポストに、県観光情報や外国人向け災害時緊急情報サイト等につながるQRコード付きシールを貼付し、千葉県を訪れる方々が、快適に安心して観光を楽しんでいただくための情報を提供します。

#### (3) <sup>けんざかい</sup>県境おもてなし作戦 41,650千円

本県へアクセスする上で主要な出入り口となる道路に、観光客をお迎えするための看板を設置し、オール千葉で“おもてなし”する雰囲気づくりを行います。



担当課・問い合わせ先  
商工労働部観光企画課  
043-223-2419

## 観光地域づくり育成支援事業【新規】

予算額 40,000千円

### 1 事業の目的・概要

継続的な誘客につながる魅力ある観光地域づくりに向けて、市町村等が行う地域資源を活用した観光コンテンツの開発などの取組に対し助成します。

### 2 事業内容

#### ア 補助対象

市町村または市町村が構成員となる団体

#### イ 補助率

インバウンド誘客に寄与する事業 2/3以内

上記以外の事業 1/2以内

#### ウ 補助限度額

複数市町村域内での取組 2,500千円×市町村数（最大10,000千円）

単独市町村域内での取組 2,000千円

### 3 補助制度の特徴

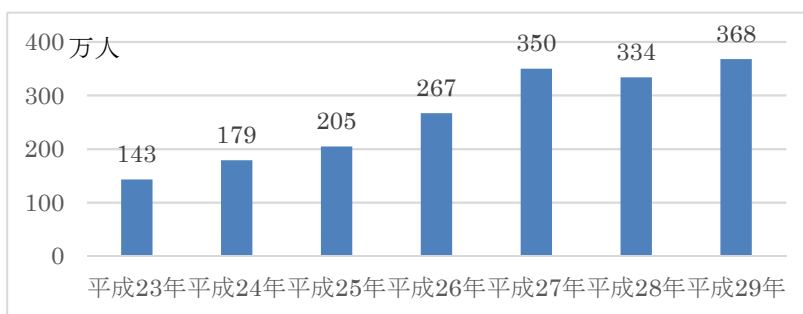
ア 複数年の事業計画の作成を応募条件とし、事業計画について、有識者や関係団体からなる審査会を設置し、事業内容を審査

イ 補助率の嵩上げ項目として「インバウンド誘客に寄与する事業」を設定予定

ウ 広域連携を促すため、複数市町村での取組に対して補助限度額を引き上げる

### 【参考】

#### ○千葉県内の外国人延べ宿泊者数の推移



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

#### ○訪日外国人旅行者の今回したことと次回したいこと 単位：(%)

項目	今回 “した” こと	次回 “したい” こと	差引
四季の体感	12.9	29.0	16.1
自然体験・農漁村体験	6.7	15.6	8.9
スキー・スノーボード	3.0	16.1	13.1
スポーツ観戦	1.6	9.2	7.6

出典：観光庁H29「訪日外国人消費動向調査」より抜粋

担当課・問い合わせ先  
 商工労働部観光企画課  
 043-223-2419

## 観光地魅力アップ整備事業

予算額 280,000千円 (H30 280,000千円)

### 1 事業の目的・概要

多くの観光客が利用する公衆トイレや駐車場、観光案内板等の設置・改修について、その経費の一部を助成します。

### 2 事業内容

#### (1) 観光地魅力アップ整備事業

##### ①市町村整備施設

ア 補助率：対象経費の2/3以内

(観光案内板で外国語表記のない物は1/2以内)

イ 補助限度額：10,000千円

ウ 補助対象：観光関連施設（トイレ、駐車場（サイクルステーションを含む）、観光案内板、観光案内所、観光誘客に効果のある照射設備）

##### ②民間整備施設

ア 補助率：対象経費の1/2以内

イ 補助限度額：5,000千円

ウ 補助対象：観光関連施設（駐車場、観光案内板、観光案内所）

#### (2) 観光地トイレ整備スピードアップ事業

※民間整備のみ

ア 補助率：対象経費の3/4以内

イ 補助限度額：5,000千円

ウ 補助対象：観光公衆トイレ



市町村整備事例（H28 整備）



民間整備事例（H28 整備）

担当課・問い合わせ先  
商工労働部観光企画課  
043-223-2419

# バリアフリーツアー情報発信事業【新規】

予算額 23,000千円

## 1 事業の目的・概要

高齢者や障害者の方などが安心して観光を楽しめるよう、県内観光施設等のバリアフリー情報を収集し、ウェブサイト等で発信します。

## 2 事業内容

### (1) 観光施設等のバリアフリー情報調査

県内の観光施設・宿泊施設等のバリアフリー対応状況を把握するため、施設へのアンケート及び現地調査を行います。

### (2) 県内主要観光施設へのモデルルート検討

県内観光地からモデル地域を数か所選定し、最寄り駅や最寄り駐車場から主要観光施設へのアクセスについて、バリアフリー情報を収集し、ルートの検討を行います。

### (3) 観光施設等のバリアフリー情報の発信

調査の結果得られた情報をウェブサイト等で発信します。

## 【参考】

### ○将来の総人口に占める 70 歳以上の割合 (%)

2014 年	2020 年	2030 年	2040 年	2050 年
18.8	22.5	25.3	27.8	32.0

平成28年国土交通省「車いす、足腰が不安なシニア層の国内宿泊旅行の拡大に関する調査研究」から抜粋

### ○加齢とともに旅行機会が減少する理由



出典：平成28年国土交通省「車いす、足腰が不安なシニア層の国内宿泊旅行の拡大に関する調査研究」

特に、  
歩行への不安

担当課・問い合わせ先  
商工労働部観光企画課  
043-223-2419

# 外国語SNSを活用した観光情報発信強化事業【新規】

予算額 12,900千円

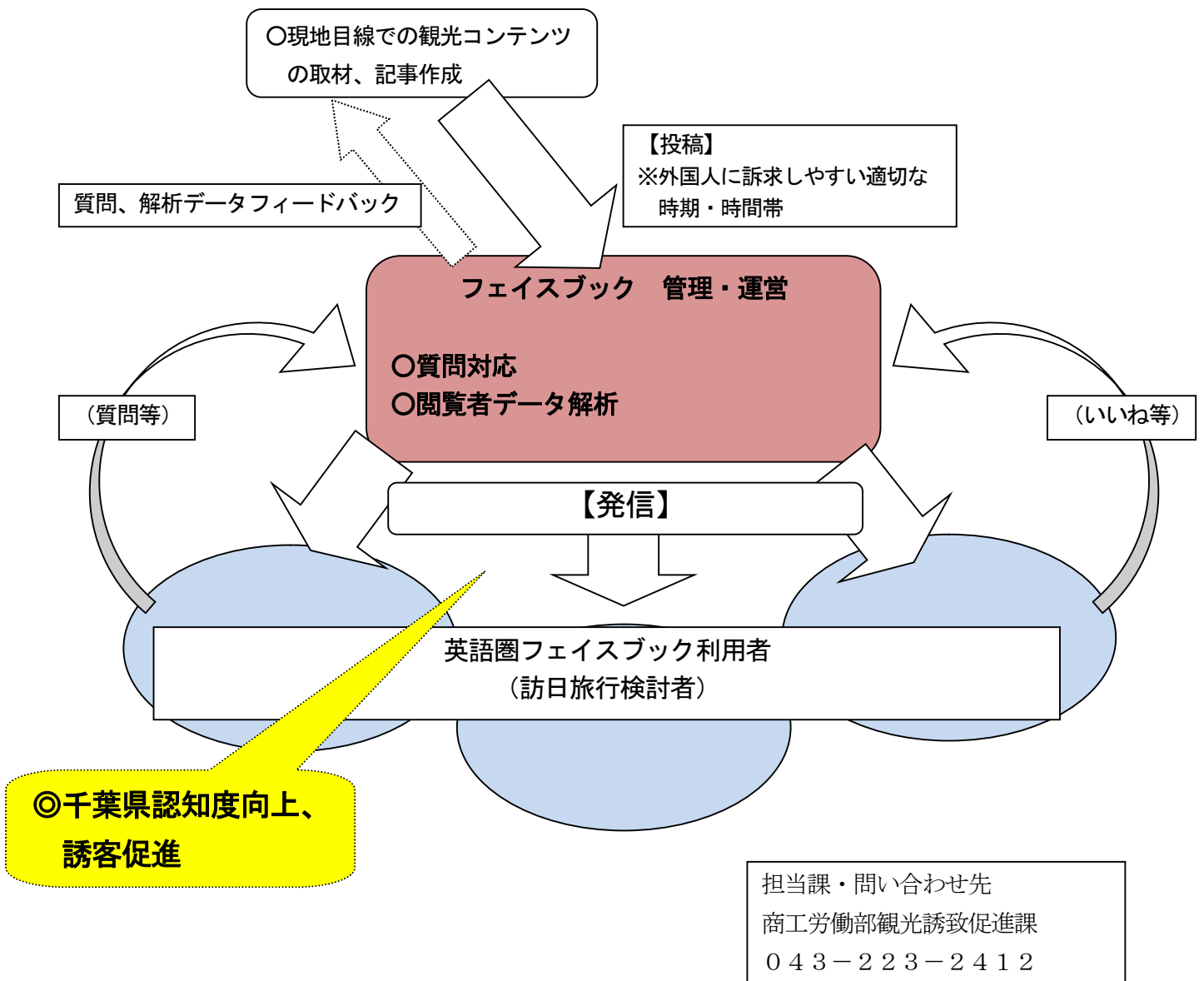
## 1 事業の目的・概要

外国人観光客を県内観光地へ誘客するため、外国人にとって魅力的な観光コンテンツ記事を作成し、外国語フェイスブックを活用する情報発信を行います。

## 2 事業の内容

現地目線での観光コンテンツの取材及びフェイスブック記事の作成や外国人に訴求しやすい適切な時期・時間帯での投稿、閲覧者からの質問への対応等を行うことにより、千葉県の魅力ある情報を積極的に発信し、訪日旅行の促進につなげます。

ターゲットとして英語圏、特に米国、オーストラリア、香港、シンガポール、マレーシアの5か国及び在日英語ユーザーを想定し、英語での発信を行います。





## U I J ターンによる起業・就業者創出事業【新規】

予算額 81,500千円

### 1 事業の目的・概要

地方への移住・就業等を加速させるため、県内の条件不利地域へ移住し就業する方、又は特定分野で起業する方に対し、その要する費用の一部を助成します。

※県内の条件不利地域：過疎地域、半島振興対策実施地域等  
(館山市、勝浦市、鴨川市、富津市、南房総市、いすみ市、東庄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町)

### 2 事業内容

#### (1) 移住支援事業 52,500千円

[対象者]

東京23区の在住者（連続して5年以上在住）又は東京都・埼玉県・神奈川県（条件不利地域を除く）在住で東京23区への通勤者（連続して5年以上通勤）

[補助条件]

県内の条件不利地域において中小企業等への就業又は特定分野での起業を行い、事業を実施する市町に移住した場合

[助成限度額] 100万円／1世帯 ※単身の場合は60万円

(負担割合：国1/2 県1/4 市町村1/4)

#### (2) 地域課題解決型起業支援事業 2,000千円

[対象者]

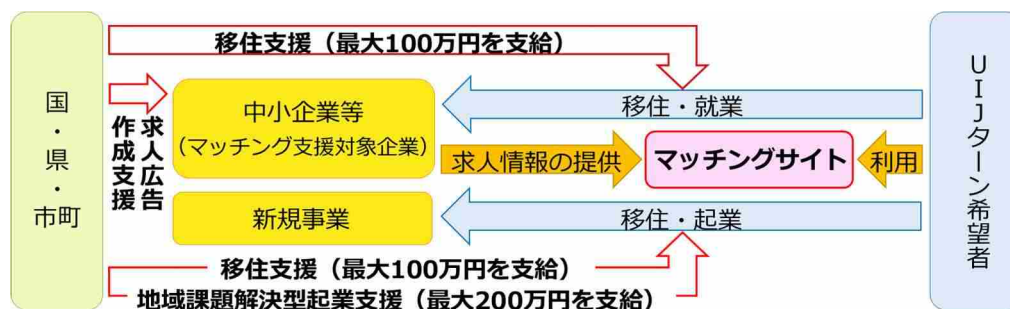
条件不利地域において、地域が抱える課題の解決に資する分野等で起業した方

※起業地が条件不利地域であれば、移住しない場合も対象

[助成率] 1/2 [助成限度額] 2,000千円 (負担割合：国1/2 県1/2)

#### (3) 地域しごとマッチング支援事業 27,000千円

- ・移住支援の対象となる中小企業等の求人情報や地域の住宅・学校情報などの暮らし情報を一元的に提供するマッチングサイトの運営
- ・効果的な求人広告の作成を支援するための企業向けセミナーや個別相談の実施



担当課・問い合わせ先

- |                |              |
|----------------|--------------|
| (1) 総合企画部政策企画課 | 043-223-2208 |
| (2) 商工労働部経営支援課 | 043-223-2787 |
| (3) 商工労働部雇用労働課 | 043-223-2740 |